

地 理 歴 史

(地理総合, 地理探究)

答 案 作 成 上 の 注 意

1. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入しなければいけません。
2. 地理総合, 地理探究は 45 ページから 62 ページまでです。
3. 解答用紙の受験番号欄は 3 か所です。氏名を書いてはいけません。
また, ※印欄には何も記入してはいけません。
4. 解答には筆記用具, 消しゴム以外のものを使用してはいけません。
5. 問題冊子と使用しない解答用紙は持ち帰ってください。

問題 1 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

熱帯・温帯・亜寒帯では森林がみられる。

気温が高く降水量が多い熱帯では、植物の育成に有利な環境であるため、樹高が高く樹種の多い熱帯雨林が分布する。アマゾン川流域で多層の常緑樹で覆われる熱帯雨林を ① という。また東南アジアやアフリカで、下草が密集し、見通しのきかない熱帯雨林は ② とよばれる。乾季のある地域では、樹木のまばらなサバナが広がる。

気温の年較差が大きい温帯では、降水量の違いによって硬葉樹林や照葉樹林、広葉樹や針葉樹からなる ③ が育つ。

冬の寒さが厳しい亜寒帯では、針葉樹林(④)が分布し、 ⑤ はシラカバなどに限られる。 ④ の北部は木々がまばらであるのに対して、南部は木々の密度が高くなる。シベリアでは ⑥ を境として、西側では ⑦ のトウヒが、東側では ⑧ のカラマツが卓越している。

一方、降水量が少なく蒸発量の多い乾燥帯や、気温が低く植物が育成しにくい寒帯では、背の高い樹木は育成しにくい。

ところで、森林は木材の供給基盤である。木材の用途には建築材料や製紙資源になる ⑨ と、燃料用の ⑩ がある。先進国では ⑨ としての木材生産が盛んである。北アメリカや北欧などの亜寒帯林では、主に製紙に用いられるパルプの生産が盛んであり、ヨーロッパなど早くから森林開発が行われてきた地域では、 ⑨ 生産のための人工林化が進んでいる。それに対して熱帯林が広がる発展途上国では、 ⑩ の生産が多い。 ⑩ の生産は主として国内の燃料需要を賄うために行われているが、 α や β などは ⑨ として利用される。

問 1 空欄①～⑩に入る最も適切な語句を以下の語群から選び記号で答えよ。

《語群》

ア 用材	イ バイオーム	ウ 薪炭材
エ 造成林	オ パンパ	カ ジングル
キ タイガ	ク 混合林	ケ ドニエプル川
コ セルバ	サ エニセイ川	シ 落葉広葉樹
ス 落葉針葉樹	セ 常緑針葉樹	ソ ステップ

問 2 下線 の樹木と樹林について、代表的なものを《語群Ⅰ》から、また、その最も適した説明文を《説明文群Ⅱ》から選び、記号で答えよ。

《語群Ⅰ》

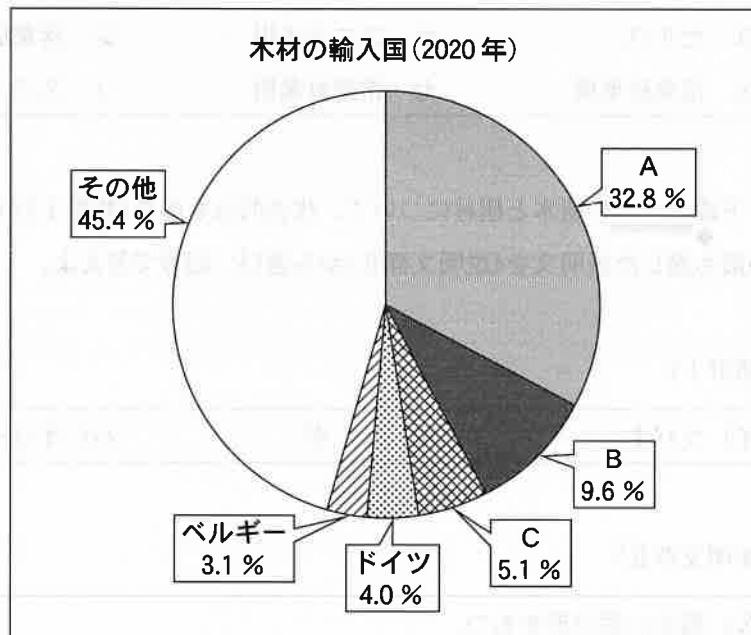
イ) ツバキ	ロ) スギ	ハ) オリーブ
--------	-------	---------

《説明文群Ⅱ》

- X) 細長い葉の形をもつ。
- Y) 夏の多雨と冬の乾燥に葉が耐えられるように厚い葉をもつ。
- Z) 乾燥する夏に耐えられるように肉厚で硬い葉をもつ。

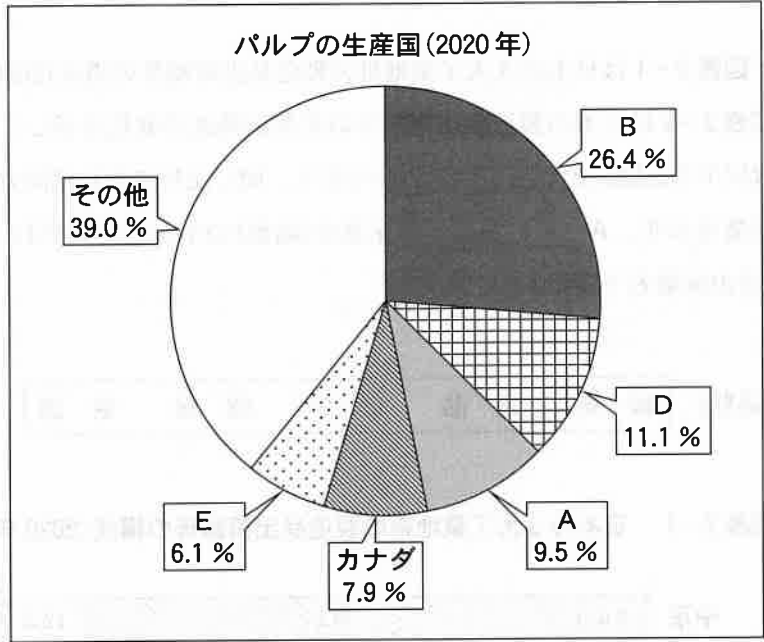
問 3 下線 に関連して、世界各国の木材の輸入量(m^3)に関する図表 1-1 と、世界各国のパルプ生産量(t)に関する図表 1-2 について、A～E の国名を以下の国名群の中から選び答えよ。なお、図表 1-1 と図表 1-2 における同じアルファベット記号は同じ国名となる。

図表 1-1



出所：2022 年文部科学省検定済教科書掲載資料をもとに作成。

図表 1-2



出所：2022 年文部科学省検定教科書掲載資料をもとに作成。

《国名群》

インド	中 国	スウェーデン	ロシア
アメリカ	オーストリア	ブラジル	日 本

問 4 熱帯林でありながら、燃料に用いられるのではなく、主に建築材料に用いられる代表的な木材について、 α は、フィリピンなどが代表的な産出国であり、主に合板材、家具材、床材など用いられ、 β は、インド、タイ、ミャンマーなどが代表的な産出国であり、主に船材、建築材、車両材などに用いられる。 α と β の木材の名称を答えよ。

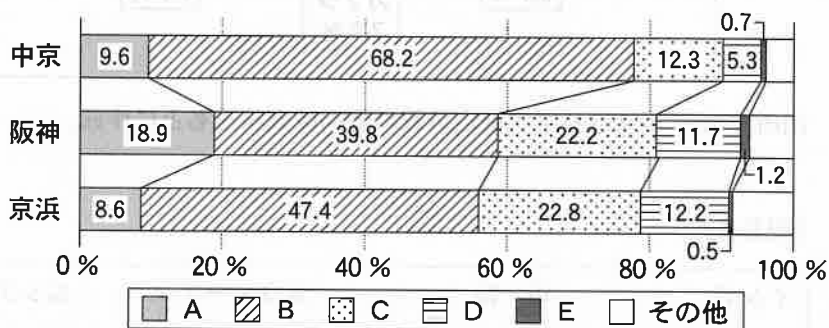
問 5 文章との関係において、「バイオマス」という用語の定義を簡潔に説明せよ。

問題 2 日本と世界の産業および貿易に関する以下の問いに答えよ。

問 1 図表 2-1 は日本の 3 大工業地帯の製造品出荷額等の構成(2020 年)を示し、図表 2-2 は日本の製造品出荷額等の産業別構成の変化を示している。A～E は以下の《語群》のうちのいずれかであり、同じ記号であれば両方の図表で同じ産業を示す。A～E に該当する産業を《語群》の中からそれぞれ一つ選び、《語群》の産業名で答えよ。

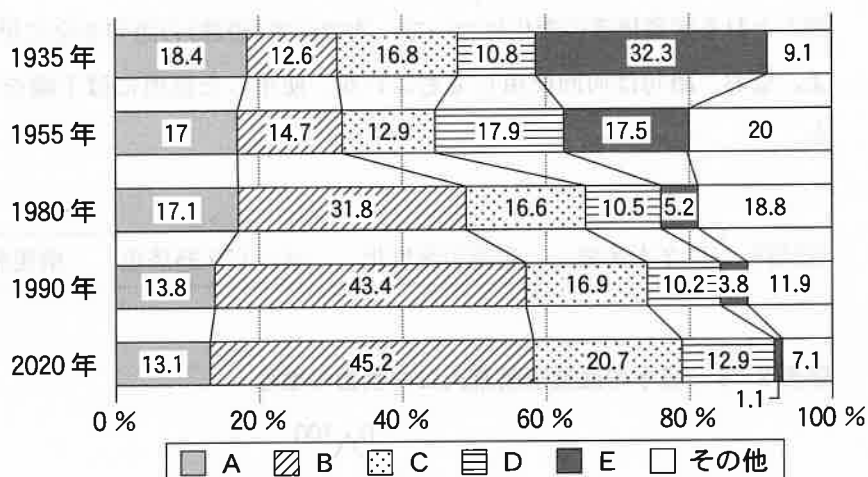
《語群》 繊維 食品 化学 機械 金属

図表 2-1 日本の 3 大工業地帯の製造品出荷額等の構成(2020 年)



出所 『データブック オブ・ザ・ワールド 2024 年版』(二宮書店)をもとに作成。

図表 2-2 日本の製造品出荷額等の産業別構成の変化



出所 『データブック オブ・ザ・ワールド 2023 年版』同『2024 年版』(二宮書店)をもとに作成。

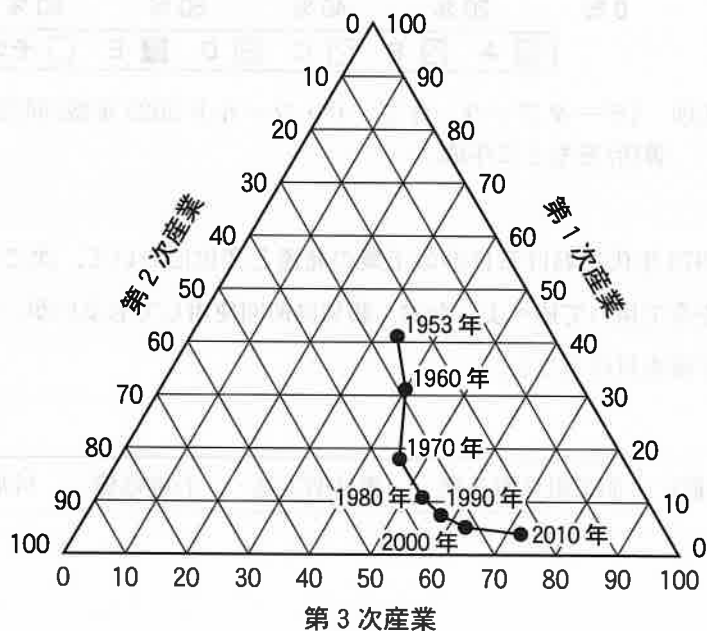
問 2 1970 年代における日本の工業の発達と変化について、次で示す《語群》の語句を全て用いて述べよ。なお、語句は何回使用してもよいが、使用した箇所には下線を付けること。

《語群》 加工組立型工業 素材型工業 石油危機 付加価値

問 3 以下の図表 2-3 は日本の産業別就業人口割合の推移を示している。図から読みとれる産業構造の変化について、次で示す《語群》の語句を全て用いて述べよ。なお、語句は何回使用してもよいが、使用した箇所には下線を付けること。

《語群》	第 2 次産業	産業の高度化	サービス経済化	情報産業
------	---------	--------	---------	------

図表 2-3 日本の産業別就業人口の割合の推移



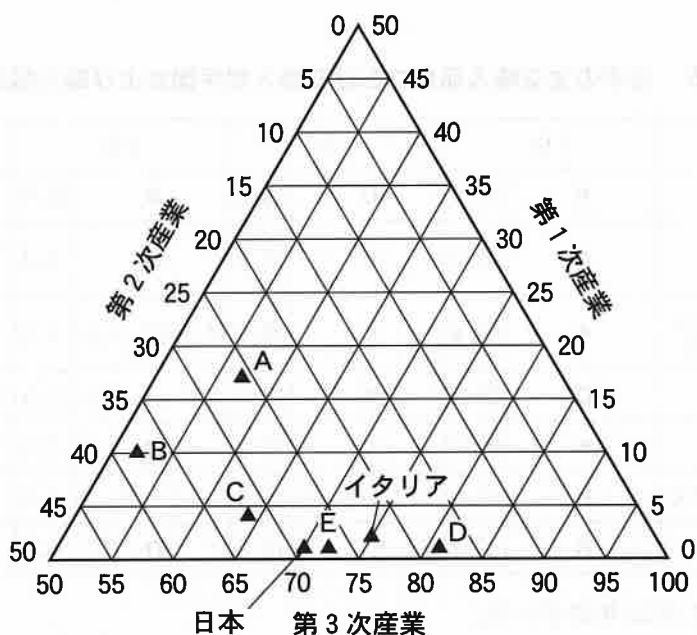
注：単位は%。

出所：2022 年文部科学省検定済地理教科書をもとに作成。

問 4 図表 2-4 は 2021 年時点の各国の産業別国内総生産の割合(%)を示している。このうち、A～E に該当する国を以下の《語群》から選んで答えよ。

《語群》 アメリカ インド ドイツ マレーシア ロシア

図表 2-4 産業別国内総生産の割合



注：単位は%。

出所：『データブック オブ・ザ・ワールド 2024 年版』(二宮書店)をもとに作成。

問 5 次の図表 2-5 は日本の主な輸入品目における輸入相手国および輸入額による割合(%)とその国別順位を示している。表中の A ~ D が示す国名を、以下の《語群》から選び、それぞれ(イ) ~ (へ)の記号で答えよ。

《語群》	(イ) アメリカ	(ロ) カナダ	(ハ) ブラジル
	(ニ) 中国	(ホ) オーストラリア	(ヘ) カタール

図表 2-5 日本の主な輸入品目における輸入相手国および輸入額による割合(%)

品 目	1 位		2 位		3 位		4 位	
小 麦	A	41.5	D	36.8	B	21.6	フランス	0.1
牛 肉	A	41.5	B	37.9	D	7.4	ニュージーランド	5.8
トウモロコシ (含飼料用)	A	64.4	C	22.8	アルゼンチン	6.9	南アフリカ	5.0
木 材	D	22.8	A	18.2	スウェーデン	11.6	フィンランド	10.8
鉄鉱石	B	52.8	C	32.5	D	7.3	南アフリカ	3.4
液化天然ガス	B	43.0	マレーシア	15.2	ロシア	8.0	A	6.8
石 炭	B	67.4	インドネシア	13.8	D	6.1	ロシア	6.1

注：数値は 2022 年のデータ。

出所：『データブック オブ・ザ・ワールド 2024 年版』(二宮書店)をもとに作成。

問 6 次の図表2-6は国別の1人あたりの貿易額と貿易依存度(国内総生産(GDP)に対する貿易額の比率)を示したものであり、表中のW～Zは以下の《語群》のうちのいずれかの国を示している。W～Zのそれぞれに該当する国を選び、(ア)～(オ)の記号で答えよ。

《語群》	(ア) 韓 国	(イ) アメリカ	(ウ) オランダ
	(エ) シンガポール	(オ) オーストラリア	

図表 2-6 主な国の1人あたりの貿易額と貿易依存度

	貿易依存度(%)		1人あたりの貿易額(ドル)	
	輸 出	輸 入	輸 出	輸 入
W	106.9	96.9	63,899	57,914
X	60.3	53.0	31,670	27,848
ドイツ	35.9	30.4	16,598	14,077
Y	31.2	28.9	9,837	9,098
日 本	12.9	12.8	5,097	5,042
Z	6.8	11.1	4,369	7,112
中 国	17.6	14.0	1,853	1,471

注：数値は主に2020年のデータ。

出所：2022年文部科学省検定済地理教科書をもとに作成。

問題 3 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

多様な自然環境が広がる南アジアは、文化面でも多様である。南アジアの言語は
[A] 300 をこえるが、北部ではインド・ヨーロッパ語族に属する言語が大半であり、その中心はインドの公用語である(1)である。一方、南部は(1)と異なるドラビダ系言語が多い。また、インドでは旧宗主国の言語である(2)が準公用語となっている。

宗教については、インドやネパールでは(3)教を信仰する人々が8割近くを占める。インドでは(4)
[B] 教徒も1割をこえるが、パキスタンやバングラデシュとの国境付近に多い。また、植民地時代の宣教活動の結果、北東部の山岳部一帯では(5)教徒の比率が高い。さらに、北部のパンジャブ州では、(6)教徒が州人口の過半数を占める。一方、パキスタン、バングラデシュ、モルディブでは(4)教徒、スリランカとブータンでは(7)教徒が卓越している。

(3)教徒の多いインドでは牛肉を食べないが、生乳はよく摂取されている。
[C] なおインドにおいて、(3)教徒が食べない牛肉、(4)教徒が食べない(8)肉と比べて、宗教的なタブーが少ない(9)肉の生産量が著しく伸びている。このことを(10)革命という。

インドでは、経済発展によってICT産業や自動車産業などへの就業者が増えたことで、カースト制度の影響力は弱まっている。それに代わり、中間層が大都市を中心に増加している。こうした人々はさかんな消費活動を行う。そのため、都市を中心に家電製品や携帯電話、オートバイといった耐久消費財が急速に普及しつつある。他方、生活基盤の整備状況をみると、都市と農村の格差が広がっている。
[D]
[E]

問 1 空欄(1)～(10)に当てはまる語句を以下の選択肢から選べ。

ア 英 語	イ オランダ語	ウ ヒンディー語
エ ヘブライ語	オ フランス語	カ アラビア語
キ ユダヤ	ク キリスト	ケ イスラーム
コ シ ク	サ モルモン	シ 仏
ス ヒンドゥー	セ 羊	ソ 鶏
タ アヒル	チ 豚	ツ 緑
テ ピンク	ト オレンジ	ナ 白

問 2 下線部【A】に関連して、図表 3-1 の①～③はバングラデシュ、スリランカ、パキスタンの輸出品目の割合を示している。①～③に当てはまる国名を答えよ。

図表 3-1

①(2022 年)		②(2021 年)		③(2015 年)	
衣 類	44.9 %	繊維と織物	31.9 %	衣 類	84.2 %
紅 茶	9.2 %	衣 類	29.4 %	繊維と織物	5.1 %
機械類	5.0 %	米	7.5 %	履 物	2.2 %
タイヤ類	4.6 %	野菜と果実	3.1 %	え び	1.2 %
野菜と果実	3.6 %	銅	2.7 %	革	0.9 %
その他	32.7 %	その他	25.4 %	その他	6.4 %

出所：『データブック オブ・ザ・ワールド 2024 年版』(二宮書店)をもとに作成。

問 3 下線部【B】に関連して、以下の(1)~(2)に答えよ。

- (1) 図表 3-2 はネパールからの国別出稼ぎ労働者数の累計(インドを除く)である。図表 3-2 の空欄(X)に当てはまる国名を以下のア~オから選べ。

ア アメリカ イ 日本 ウ 中国
エ イギリス オ カタール

図表 3-2

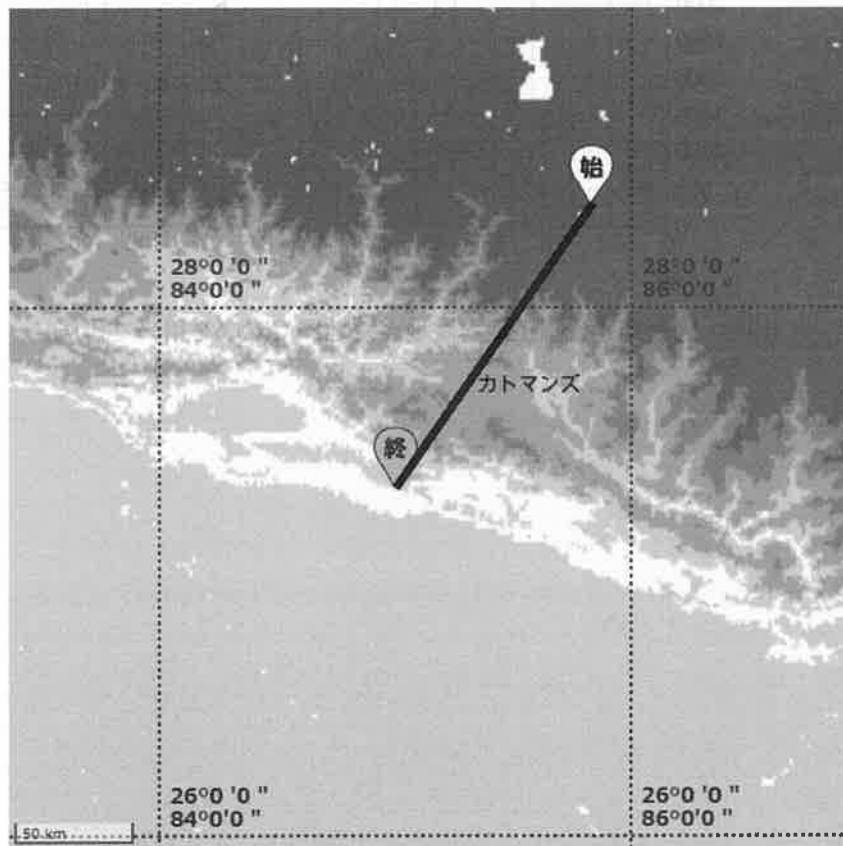
順 位	出稼ぎ先	人 数
1	マレーシア	1, 907, 474
2	(X)	1, 649, 557
3	サウジアラビア	1, 321, 232
4	UAE	889, 603
5	クウェート	230, 861
6	バーレーン	80, 287
7	韓 国	77, 109
8	オマーン	48, 711

出所：「図説 ネパール経済 2024(2024 年 3 月)」
(在ネパール日本国大使館ウェブサイト、
2024 年 6 月閲覧)をもとに作成。

- (2) 図表 3-3 の地図中の始点から終点までの地形の断面図が図表 3-4 である。これを参考に、カトマンズの周辺で大気汚染が深刻化している原因を考察せよ。なお、解答にあたって以下の語群の語句を使用すること。語句は何回使用してもよいが、使用した箇所には下線を付すこと。

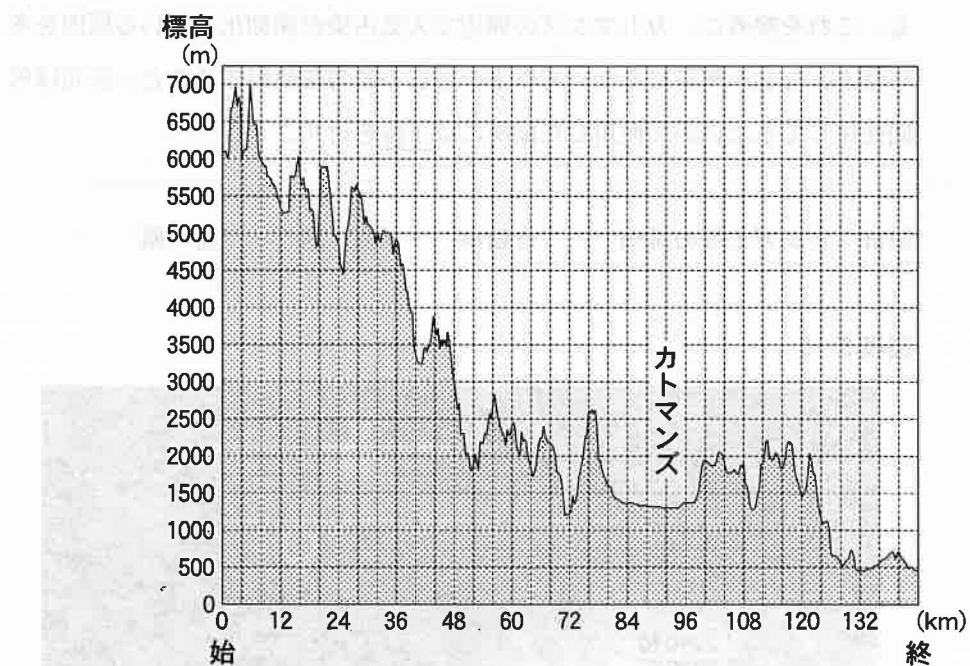
語群：レンガ工場の排煙 自動車 道 路 粉 塵

図表 3-3



出所：国土交通省国土地理院地理院地図 Globe を用いて作成。

図表 3-4

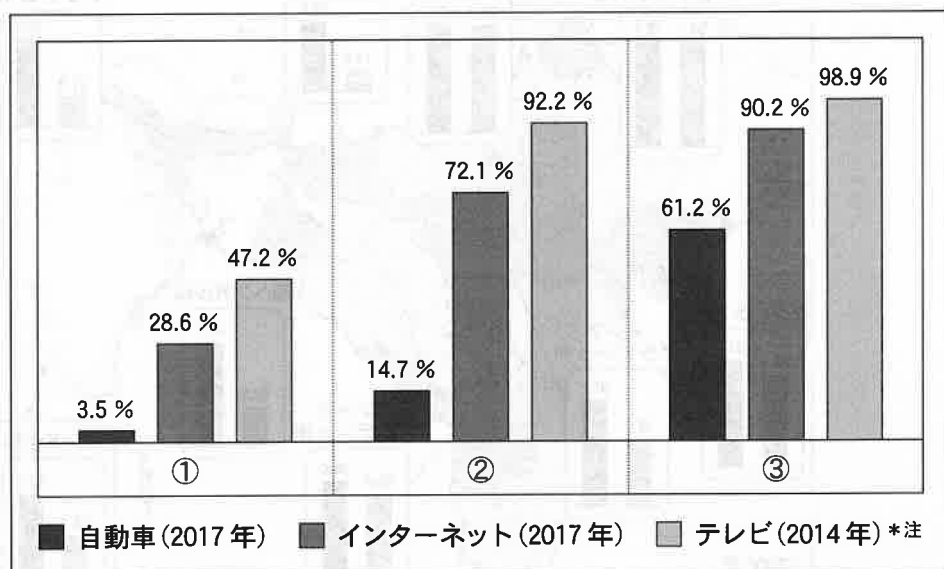


出所：国土交通省国土地理院地理院地図 Globe を用いて作成。

問 4 下線部【C】に関連して、(3)教徒が多いにもかかわらず、インドの牛肉生産量は世界第4位である(2021年時点)。これはなぜか。理由を2つ述べてよ。

問 5 下線部【D】に関連して、図表3-5は日本・中国・インドのいずれかの国の自動車、テレビ、インターネットの普及率を示している。①～③がそれぞれの国を表しているか答えよ。

図表 3-5



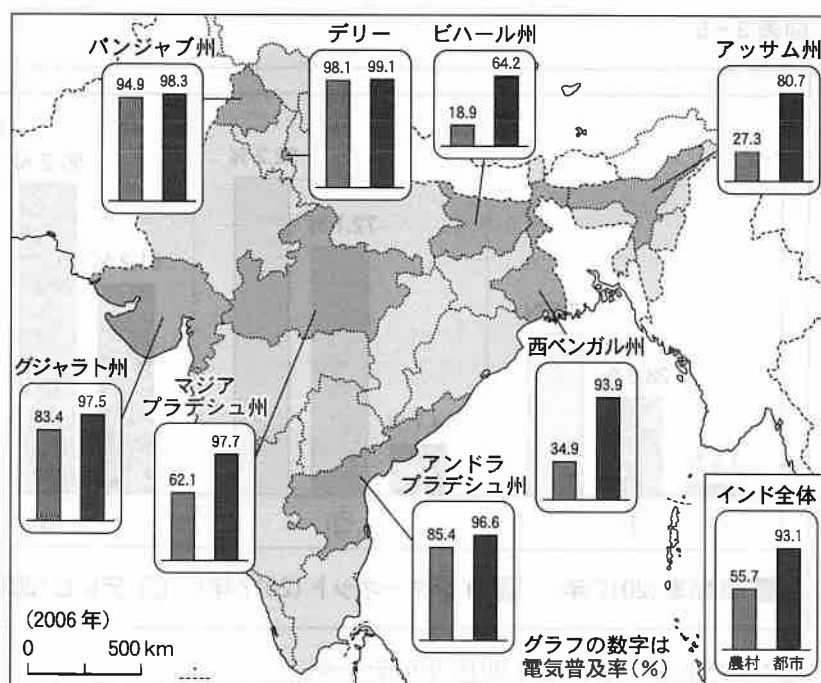
注：ただし②のテレビは2016年のデータ。

出所：2022年文部科学省検定済教科書をもとに作成。

問 6 下線部【E】に関連して、図表 3-6 は地域別の電気普及率を表している。都市と農村で電気の普及率に大きな差がみられる地域では、なぜそのような格差が生じていると考えられるか。以下の語群の語句を用いて説明せよ。なお、語句は何回使用してもよいが、使用した箇所には下線を付すこと。

語群：ヒンディー・ベルト 1 人あたり州内純生産 貧困層

図表 3-6



出所：2022 年文部科学省検定済教科書をもとに作成。